

2025 年 10 月 16 日

大阪公立大学

2028 年度入試に係る変更について

◆現代システム科学域

1. 『環境社会システム学類 学校推薦型選抜』

現代システム科学域 環境社会システム学類 学校推薦型選抜では、2028 年度入学者選抜より、出願資格・出願要件等と選抜方法を以下のとおり変更します。

○出願資格・出願要件等

【変更前】

(1) 出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。

① 高等学校等（注ア）を 2028 年 3 月に卒業見込みの者（留学等により、2027 年 4 月 1 日以降に高等学校等の卒業を認められた（見込み）者を含む。）又は通常の課程による 12 年の学校教育を 2028 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

② 教育福祉学類については、調査書の全体の学習成績の状況が 4.0（5 点満点）以上の者。環境社会システム学類については、調査書の全体の学習成績の状況が 4.0（5 点満点）以上で、かつ「外国語、英語のいずれか 1 教科」及び「国語、地理歴史、公民、理科、数学、理数のいずれか 2 教科」の 3 教科の学習成績の状況の平均が 4.2（5 点満点）以上（小数点第 2 位以下切捨）の者

※ 「数学」「理科」のいずれも履修していない者は、「理数」を 2 教科に数えることができます。

③ 学力だけでなく、人物・能力において特に優れ、本学類での勉学に強い意欲をもち、出身学校長が責任をもって推薦できる者

④ 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者

(2) 各高等学校等で推薦できる人数は、学類あたり大阪府内の高等学校等は 2 名以内、その他の高等学校等は 1 名とします。



【変更後】

(1) 出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。

① 高等学校等（注ア）を 2028 年 3 月に卒業見込みの者（留学等により、2027 年 4 月 1 日以降に高等学校等の卒業を認められた（見込み）者を含む。）又は通常の課程による 12 年の学校教育を 2028 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

② 調査書の全体の学習成績の状況が 4.0（5 点満点）以上で、かつ「外国語、英語のいずれか 1 教科」及び「国語、地理歴史、公民、理科、数学、理数のいずれか 2 教科」の 3 教科の学習成績の状況の平均が 4.2（5 点満点）以上（小数点第 2 位以下切捨）の者

※ 「数学」「理科」のいずれも履修していない者は、「理数」を2教科に数えることができます。

③ 学力だけでなく、人物・能力において特に優れ、本学類での勉学に強い意欲をもち、出身学校長が責任をもって推薦できる者

④ 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者

⑤ 2025年4月以降の「英検、英検 S-CBT」2級以上を受験し、2級以上取得又は英検 CSE スコア 1950 点以上を満たす者

(2) 各高等学校等で推薦できる人数は、学類あたり大阪府内の高等学校等は2名以内、その他の高等学校等は1名とします。

※出願時までには必ず、有効なスコア証明書（英検合格証明書又は英検 CSE スコア証明書）を用意してください。有効なスコア証明書がなければ、出願できません。

注）教育福祉学類の出願資格・出願要件等に変更はありません。

○選抜方法

【変更前】

小論文、志望理由書等に基づく面接、出願書類（調査書、出身学校長の推薦書）を総合して判定します。大学入学共通テストは課しません。

個別学力検査等	配点
小論文（試験時間：120 分）	150
面接	100
配点合計	250

※小論文は、日本語及び英語の文章や資料による出題に基づき、理解力、思考力、表現力等を問います。



【変更後】

小論文、志望理由書等に基づく面接、出願書類（調査書、出身学校長の推薦書）を総合して判定します。大学入学共通テストは課しません。

個別学力検査等	配点
小論文（試験時間：90 分）	100
面接	100
配点合計	200

※小論文は、日本語の文章や資料による出題に基づき、理解力、思考力、表現力等を問います。

2.『環境社会システム学類 社会人特別選抜』

現代システム科学域 環境社会システム学類 社会人特別選抜では、2028 年度入学者選抜より、出願資格・出願要件等と選抜方法を以下のとおり変更します。

○出願資格・出願要件等

【変更前】

出願できるのは、2028 年 3 月 31 日現在 22 歳に達しており、社会人（家事従事者を含む。）の経験（※）を 4 年以上有する者で、次の各号のいずれかに該当するものに限りします。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び 2028 年 3 月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び 2028 年 3 月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第 150 条第 1 号から第 5 号及び第 7 号の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者として、次の各項目のいずれかに該当する者及び 2028 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者
 - ① 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - ④ 文部科学大臣の指定した者
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
 - ⑥ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18 歳に達したもの

※定時制・通信制・夜間以外の学校の在学期間は、社会人の経験期間に含めません。

※(3)⑥の出願要件により出願する場合は、事前に資格審査を行います。



【変更後】

出願できるのは、2028 年 3 月 31 日現在 22 歳に達しており、社会人（家事従事者を含む。）の経験を 4 年以上有する者で、次の各号のいずれかに該当するものに限りします。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び 2028 年 3 月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び 2028 年 3 月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第 150 条第 1 号から第 5 号及び第 7 号の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者として、次の各項目のいずれかに該当する者及び 2028 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者
 - ① 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

- ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ④ 文部科学大臣の指定した者
- ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- ⑥ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの

※定時制・通信制・夜間以外の学校の在学期間は、社会人の経験期間に含めません。

※(3)⑥の出願要件により出願する場合は、事前に資格審査を行います。

※環境社会システム学類の志願者は「英検、英検 S-CBT」2級以上を受験し、2級以上取得又は英検 CSE スコア 1950 点以上を満たす必要があります（英検の受験年度は問いません）。出願時までには必ず、有効なスコア証明書（英検合格証明書又は英検 CSE スコア証明書）を用意してください。有効なスコア証明書がなければ、出願できません。

○選抜方法

【変更前】

小論文、出願書類に基づく面接を総合して判定します。

個別学力検査等	配点
小論文（試験時間：120 分）	200
面接	100
配点合計	300

※小論文は、日本語及び英語の文章や資料による出題に基づき、理解力、思考力、表現力等を問います。



【変更後】

小論文、出願書類に基づく面接を総合して判定します。

個別学力検査等	配点
小論文（試験時間：90 分）	150
面接	100
配点合計	250

※小論文は、日本語の文章や資料による出題に基づき、理解力、思考力、表現力等を問います。